



## 安全使用上の注意

- 誤飲などに注意する。



- 原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないように注意する。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受ける。

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないように注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。



- 散布液調製時及び散布の際は農業用マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、長ズボン・長袖の作業衣等を着用し、作業後はうがいをする。

- かぶれやすい体質の人は取り扱いに注意する。

- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。



- 蚕に対して毒性があるので、桑葉にかからないようにする。



- ミツバチに対して影響があるので注意する。

- 魚毒性…水産動植物（魚類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。施設内で使用する場合は、その場所に水産動植物（魚類）を飼っている水槽等を置かない。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川に流さない。空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

- 危険物第四類第二石油類に属するので火気には十分注意する。

[保管]：火気や直射日光はさけ、食品と区別して低温で子供の手の届かない場所に密栓して保管する。

化管法に対応するその他の注意事項は別表の分類4に表示してある。

---

農薬登録（登録番号）：エス・ディー・エス バイオテック（19636）

販売：エス・ディー・エス バイオテック